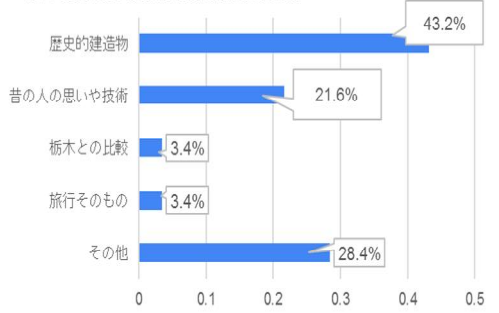


修学旅行特集



6月23日から25日に実施した京都・奈良方面への修学旅行。そのまとめとして、9月26日（月）に学活の時間を活用して、修学旅行実行委員の進行で、修学旅行終了後皆さんが行ったアンケートの集計の発表をもとにした「修学旅行ふりかえり集会」を行いました。ここに改めてその抜粋を掲載します。

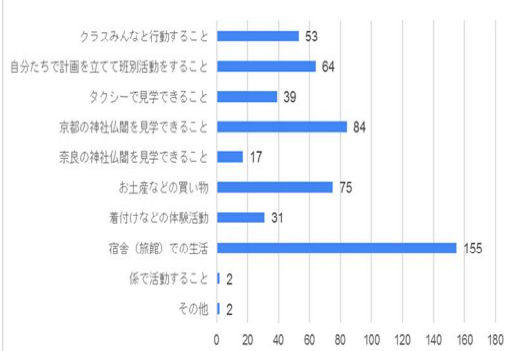
日本の文化のすばらしさを知った理由



【歴史的建造物について】

- 教科書でしか見たことがなかった歴史的建造物を自分の目で見て、その歴史的建造物の良さや素晴らしさや歴史的背景、建てられた理由をより詳しく知って理解することができたから。
- 実際に国宝の歴史的建造物を見て、その迫力に感動したから。

印象に残っていること



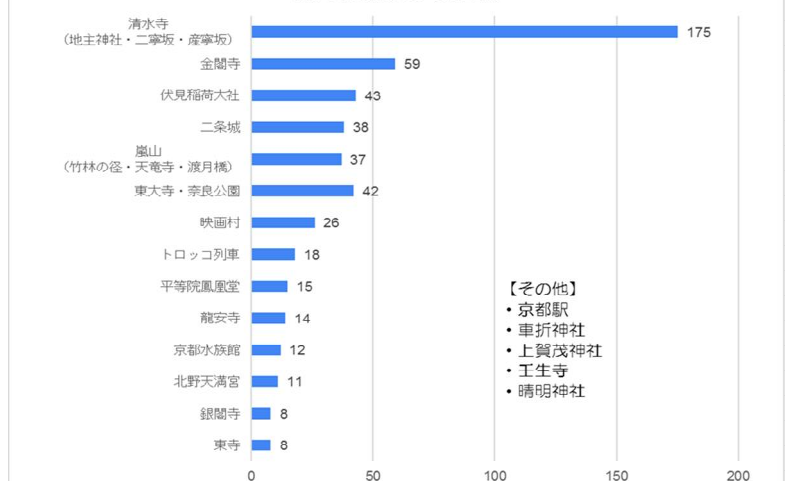
【昔の人の思いや技術について】

- 釘を一本も使わずに支える清水寺やわざと音の鳴るようにできている二条城などから昔の人の考えはすごいと思ったから。
- 昔の将軍や政治を担っていた人が、それぞれの思いを込めて建物を作ったということを見て感じることもできたから。また、昔の人の知恵や技術の素晴らしさを感じたから。

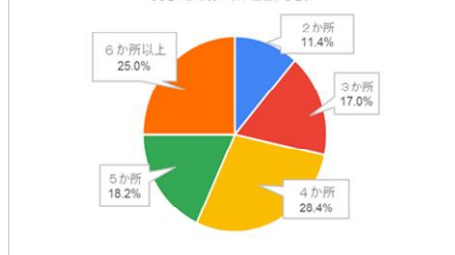
心がけていたこと



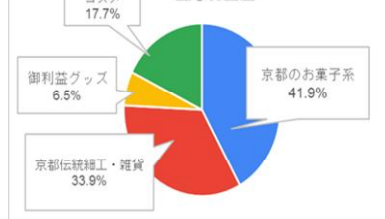
思い出に残っている見学地



見学地の数（神社仏閣等）



主なお土産



修学旅行のことを家の人と話しましたか



今後の生活にいかしていきたいこと【キャリア教育に関わること】



○見通す力（キャリアプランニング能力）

- ・大好きな社会科に生かしていきたい。
- ・昔から大切にしてきたものだから、これからも歴史的文化財を守っていき歴史を繋げていきたい。
- ・歴史の深い建物など、過去のものを尊重していけるようにしたい。
- ・寺社の基本的な知識を身に付けておきたい。
- ・家族旅行の参考にしたい。
- ・たくさんの働いている人を見て、こういう人たちが笑顔でいることで保たれている言葉や歴史や文化を大切にしていきたい。



○行動する力（人間関係・社会形成能力）

- ・友達を大事にすること。
- ・これからも、日本の文化を大切にし、それを保存する努力をしたい。
- ・これから受験や文化祭合唱コンクールなどたくさん協力する場面があると思うので、修学旅行で学んだことを生かして生活していきたい。
- ・協力することで、何かあってもみんなで乗り越えること。
- ・大人になって社会に出たときに自分のことだけを考えた行動は他の人の迷惑になると知ったので、これからの学校生活で協調性を高めていきたい。



○気付く力（自己理解・自己管理能力）

- ・学校生活などあと一歩踏み込む勇気もてるような人になりたい。
- ・3分前行動を心がけること。素早い行動をすること。
- ・決まりをしっかり守った中で最大限楽しんで生活していくこと。
- ・しっかり体力をつけること。
- ・ルールや規則は学校内でもあるのできちんと守っていききたい。
- ・場所に応じて責任ある行動をとること。
- ・みんなでやると決めたら最後まで全力で楽しんで、悔いのないように終わらせること。
- ・率先して仕事をするをこれからも心がけていきたい。
- ・無理はせず、食事、睡眠を十分にとること。
- ・河内中の生徒の一員である自覚をもち協調性をもって生活すること。



○探究する力（課題対応能力）

- ・様々な歴史は自分の知識として、どこかで役立てたい。
- ・もっと詳しく、京都や奈良の建造物や歴史について調べたい。
- ・他の県はどのような歴史があるか、もっと調べたい。
- ・きれいに保たれている都市はどのような取り組みが行われているのかを知ることができたので、このことを踏まえ地元でもどのような取り組みがされているのかを自分の目で見て学んでいきたい。
- ・たくさんの文化財に触れ、歴史などを学び伝えていきたい。
- ・京都・奈良以外にも、歴史と魅力がある場所が日本にはたくさんあるから、日本のいろんな場所に関心をもつこと。

